



食品監視センターだより(第145号)



こんにちは。こちらは食の安全を守る食品監視センターです。

日差しも暖くなり、春の訪れを肌で感じるようになった今日このごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか？春から新しい環境でのスタートを切った方も多いかと思いますが、当センターでも4月1日から新体制で中央卸売市場の監視、指導を行っております。

さて、春の旬の食べ物の一つといえば、山菜です。市場内でも栽培ものの山菜の入荷がよく見られるようになってきました。

自分で山菜採りをする場合は、一つ一つよく確認して採り、調理前にもう一度確認しましょう。誤って有毒な野草を採って食べたことにより、食中毒が発生しています。不明な野草は採らない、食べない、売らない、他人にあげないことが大事です。山菜の天ぷら、酢味噌和えといった料理を楽しむことで、春の訪れをいっそう感じる事が出来そうです。

なお、野生の山菜については地域によって放射性物質による汚染を受けている可能性がありますので、国や県の出荷規制等の情報（放射能情報サイトみやぎ等）を参考にしてください。



3月の検査結果

食品分類	検査項目	検体数	違反等の数	採取海域・産地等
生かき	生菌数、E. coli 最確数、ノロウイルス、TTC	2	0 ※1	兵庫県海域相生、石巻湾西部
二枚貝	麻痺性貝毒	2	0	ホタテガイ（岩手県南部海域）、アカガイ（宮城県）
魚肉ソーセージ	生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、保存料（ソルビン酸）、発色剤（亜硝酸根）	3	0	※2
鯨ベーコン		1	0	
野菜・果物	放射性物質検査	20	0	
魚		8	0	

※1 収去検査を行った結果、1検体がノロウイルス陽性でした。

採取海域：石巻湾西部

※2 検査品目に関しては「仙台市 HP 農水産物流通食品の放射性物質検査について」を参照

URL：http://www.city.sendai.jp/kurashi/eisei/kanshi/1201561_2607.html



3月のふきとり検査結果

3月はマグロ売場でまぐろ体表のふきとり検査を行いました。

ふきとり検体	検査項目	検体数	目標値不達成検体数
まぐろ体表	生菌数	24	2
	大腸菌群	24	1

まぐろ体表ふきとり検査目標値

生菌数 10万個未満/100cm²

大腸菌群 1,000個未満/100cm²



フィッシャー先生の豆知識のお時間



134時間目：「食品表示のルールが新しくなりました！」

4月1日に、食品衛生法、JAS法及び健康増進法の表示に関する部分をまとめた「食品表示法」が施行されました。所管する消費者庁により一元化され、分かりやすくなるように見直されるとともに、新しく機能性表示食品制度が導入されました。大きく見直された点は次の3つです。

○ アレルギー表示について

特定加工食品及びその拡大表記（マヨネーズの表示があれば「卵を含む」旨が省略可）を廃止し、個別表示を原則とすることで、より広範囲の原材料についてアレルギーを含む旨の表示が義務付けられました。例外的に一括表示する場合は、新たに欄を設け、表示対象となるアレルギーを全て表示します。

○ 製造所固有記号の使用について

原則として、同一製品を2か所以上の工場で製造する場合に限り利用できます。また、固有記号を使用する場合には、製造所所在地等の情報提供ができるように連絡先等も表示する必要があります。

○ 表示レイアウトについて

表示可能面積が小さい場合（おおむね30cm²以下）でも、安全性に関する表示事項（「名称」、「保存方法」、「期限表示」、「表示責任者」、「アレルギー」及び「L-フェニルアラニン化合物を含む旨」）は省略できません。また、原材料と添加物は、/（スラッシュ）等その間に記載して、区分を明確にします。

新しいルールになって、商品によっては情報量が増えて狭いスペースにぎっしりと表示され、見にくいと感じることもあるでしょう。それでも食品表示は事業者と消費者をつなぐ大切な情報伝達の手段です。猶予期間は5年（生鮮食品は1年半）となっていますので、徐々に浸透していくことが期待されます。

※「豆知識」は携帯電話からもご覧いただけますのでご利用ください。



違反・不良食品指導状況

	発見場所	表示不備食品		取扱い不良食品		有毒・有害食品		
						魚介類	植物	その他
発見・指導件数	市場内	0	—	0	—	0	0	0
	市場外	0	—	0	—	0	0	0

◇◇お問い合わせ◇◇

仙台市食品監視センター 電話 022-232-8155 FAX022-232-9005

食品監視センターホームページもぜひご覧ください

<http://www.city.sendai.jp/kenkou/kanshi/>